

大会参加時の感染防止策チェックリスト（参加者向け）

参加者が遵守すべき事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事
(大会当日に書面で確認を行います)
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを着用すること（マッチ中及び練習中はマスクを着用しなくて良い）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、大会役員、観客等との距離（できるだけ2mを目安に）を確保すること
- 大きな声で応援、会話等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、大会役員の指示に従うこと
- 飲食については周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること
- ゴミは全て持ち帰ること（特に使用したペットボトル、マスク、ティッシュ等は確実に持ち帰ること）
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と診断された場合には、県連事務局まで速やかに報告すること

マッチ中の留意点

- マッチ中の選手はマスクを着用しなくてもよい
- マッチ前後のあいさつは握手をせず、礼を行うこと（ネットから1m離れること）
- パートナーやチームの監督・選手と握手やハイタッチ等手指が触れる行為を行わないこと
- マッチ中に過度な掛け声等を出さないこと
- パートナーやチームの監督・選手とタオル・ドリンク等の共用はしないこと
- アンパイヤーはマスクを着用すること
- アンパイヤーはコールの声が届かないと思われる場合はサインを伴って判定すること